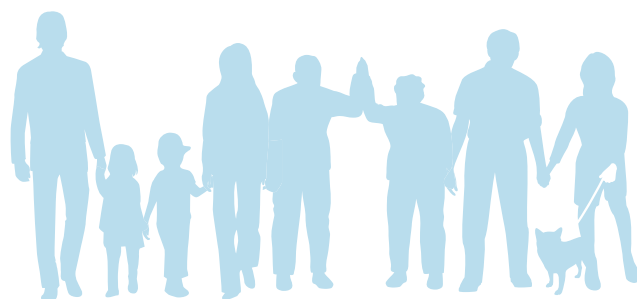


用語解説

Ishinomaki Comprehensive Plan



用語解説

| 用語（50音順） | 意味 |
|------------|--|
| あ行 | |
| アーカイブ | 重要記録を保存・活用し、未来に伝達すること。 |
| 石巻圏域観光推進機構 | 石巻市、東松島市、女川町が合同で設立した石巻圏域の観光地域づくり法人（DMO）のこと。国内外への観光客誘致の情報発信や受け入れ、観光商品の開発などを行っている。 |
| 移住コンシェルジュ | 移住希望者等に対し、住まい、仕事、生活環境など必要な情報の提供やサポートを行うこと。 |
| 磯やけ | 海藻が繁茂し藻場を形成している沿岸海域で、海藻が著しく減少・消失し、海藻が繁茂しなくなる現象のこと。 |
| イノベーション | 経済や産業などの発展につながる、技術や仕組みの革新のこと。 |
| インセンティブ | 意思決定や行動を変化させるような要因のこと。 |
| インバウンド | 主に日本の観光業界において「外国人の日本旅行（訪日旅行）」あるいは「訪日外国人観光客」などの意味で用いられる語のこと。 |
| 衛生管理認証取得 | HACCP（Hazard Analysis Critical Control Point）加工・流通・消費の工程において重要管理点を監視・記録していくことで食の安全性を確保するために開発された食品の衛生管理の方式のこと。 |
| オープンデータ | 機械判読に適したデータ形式で、二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータであり、人手を多くかけずにデータの二次利用を可能とし、許可されたルールの範囲内で自由に複製・加工や頒布などができるデータのこと。 |
| 温室効果ガス | 大気圏にあって、地表から放射された赤外線の一部を吸収することにより、温室効果をもたらす気体のこと。 |
| か行 | |
| 買物弱者 | 流通機能や交通網の弱体化等の理由により、日常の買物機会が十分に提供されない状況に置かれている人々のこと。 |
| 合併算定替 | 普通交付税の算定において、合併後一定期間は合併前の旧市町村が別々に存在するものとみなし、それぞれの交付税を合算した額を交付する制度のこと。 |
| 関係人口 | 移住した定住人口でもなく、観光にきた交流人口でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと。 |
| 冠水 | 大雨や洪水、河川の氾濫などにより、農地や道路などの土地が広範囲に水に浸かる・覆われる状況のこと。 |
| 間伐 | 育成段階にある森林において樹木の混み具合に応じて、育成する樹木の一部を伐採し、残存木の成長を促進する作業のこと。 |
| 企業版ふるさと納税 | 正式名称を「地方創生応援税制」といい、企業が地域再生法の認定地方公共団体が実施する「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に対して寄附を行った場合に、税制上の優遇措置を受けられる仕組みのこと。 |
| キャッシュレス | 紙幣や硬貨を使用せず、クレジットカードや電子マネーを利用した決済のこと。 |
| 狭隘 | 面積などが狭くゆとりがないこと。 |
| 狂犬病 | 狂犬病ウイルスを病原体とするウイルス性の人獣共通感染症のこと。 |
| 共助 | 地域やコミュニティなどの周囲の人たちが協力して助け合うこと。 |

| 用語（50 音順） | 意味 |
|--------------------|--|
| か行 | |
| 漁業センサス | 国内漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業等の漁業を取り巻く実態と変化を総合的に把握し、新しい水産基本計画に基づく水産行政施策の企画・立案・推進のための基礎資料を作成し、提供することを目的に、5年ごとに行う調査のこと。 |
| グリーンスローモビリティ | 時速 20km 未満で公道を走ることができる電動車を活用した移動サービスのこと。 |
| 減災 | 災害時において発生し得る被害を最小化するための取組のこと。 |
| 合計特殊出生率 | 15 ～ 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計した数値のこと。 |
| 公助 | 公的機関が援助すること。 |
| 高齢化率 | 人口に占める 65 歳以上の高齢者人口が占める割合のこと。 |
| 国際拠点港湾 | 重要港湾のうち国際戦略港湾以外の港湾であって国際海上輸送網の拠点となる港湾のこと。 |
| 国際交流員（CIR） | 語学指導等を行う外国青年招致事業（JET プログラム）」により、国際交流活動に従事するために、地方自治体に配置された外国青年のこと。 |
| 互助 | 互いに助け合うこと。 |
| コミュニティ カーシェアリング | 地域コミュニティや近隣の住民同士が主体的に運営し、シェアすることで、移動性・環境性・経済性の担保に加え、コミュニティ形成を促進するカーシェアリングのこと。 |
| コミュニティ・スクール | 保護者や地域のニーズを反映させるために、地域住民が学校運営に参画できるようにする仕組や考え方を有する形態の学校のこと。 |
| さ行 | |
| 再生可能エネルギー | 自然の環境や資源を利用し、エネルギー資源が枯渇せず、温室効果ガスを排出しないエネルギーのこと。 |
| 産学官 | 産業（民間企業）、学校（教育・研究機関）、官公庁（政府・地方公共団体）の三者のこと。 |
| ジェンダー | 生物学的な性別に対して、社会的・文化的につくられる性別のこと。 |
| 自助 | 他人の力によらず、自分の力だけで事を成し遂げること。 |
| 自治体 SDGs モデル事業 | SDGs 未来都市の中で実施予定の先導的な取組として選定される事業のこと。地方公共団体による SDGs の取組の中でも特に注力的に実施する事業であり、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い先導的な取組であり、ステークホルダーとの連携を通し、地域における自律的好循環が見込める事業を指す。 |
| 失業率 | 労働力人口（就業者と完全失業者の合計）に占める完全失業者の割合のこと。 |
| 児童福祉法 | 児童の福祉を担当する公的機関の組織や、各種施設及び事業に関する基本原則を定める法律のこと。 |
| 住民自治組織 | 地域のことを一番理解し考えている住民や団体が、自らの地域を住み良くするために、様々な事柄に自主的かつ主体的に取り組む組織のこと。 |
| 重要業績評価指標（KPI） | Key Performance Indicators 組織の目標達成の度合いを定義する補助となる計量基準群のこと。本総合計画においては「細節」の目標として用いている。K G I と比較して小さい（細かい）目標を定めている。 |
| 集落営農 | 集落を単位として、農業生産過程の全部又は一部について共同で取り組む組織のこと。 |

| 用語（50音順） | 意味 |
|-------------------|--|
| さ行 | |
| 障害者基本法 | 障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とした法律のこと。 |
| 障害者総合支援法 | 障害のある人が、住み慣れた地域で自立した日常生活や社会生活を送るために必要な支援を総合的に行うことを定めた法律のこと。 |
| 商業捕鯨モラトリアム | 捕鯨国が商業捕鯨を一時的に停止すること。 |
| 新型コロナウイルス感染症 | 2019年に発生した、SARS コロナウイルス 2（SARS-CoV-2）が人に感染することによって発症する気道感染症のこと。 国際正式名称：COVID-19 |
| 森林経営管理制度 | 民有林のうち、現に経営管理が行われていない森林について、市町村が森林所有者の委託を受け経営管理することや、意欲と能力のある林業経営者に再委託することにより、林業経営の効率化と森林の管理の適正化を促進する制度のこと。 |
| スクールカウンセラー | いじめや不登校などの対策として、児童・生徒・保護者・教師の相談にのるために、学校に配置される臨床心理士などの専門家のこと。 |
| スクールソーシャルワーカー | 教育機関を活動の場とする福祉事業従事者のこと。主に、生徒や児童の立場から、問題解決ができる環境づくりを推進することを旨とする。 |
| スタートアップ | 始めること。立ち上げること。 |
| ステークホルダー | 組織が活動を行うことで影響を受ける利害関係者のこと。 |
| 生活習慣病 | 心臓病・高血圧症・糖尿病・癌・脂質異常症など、不適切な食事、運動不足、喫煙、飲酒などの生活習慣に起因すると考えられる病気のこと。 |
| 製造品出荷額等 | 1年間における製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計のこと。 |
| 絶滅危惧種 | 現在生存している個体数が減少しており、絶滅の恐れの高くて高い野生生物の種のこと。 |
| セルロースナノファイバー（CNF） | パルプなどの加工処理に用いられるセルロース繊維をナノメートルサイズまで微細化して再生成したもの。天然素材から採取できる超微細な繊維状物質のこと。 |
| た行 | |
| 多職種連携 | 異なった専門的背景をもつ専門職が、共有した目標に向けて共に働くこと。 |
| 脱炭素化 | 地球温暖化の原因となるCO ₂ などの温室効果ガスの排出を防ぐために、石油や石炭などの化石燃料から脱却すること。 |
| 多文化共生 | 国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。 |
| 団塊の世代 | 日本において、第一次ベビーブームが起きた時期に生まれた世代を指し、第二次世界大戦直後の1947年（昭和22年）～1949年（昭和24年）に生まれた戦後世代のこと。 |
| 男女共同参画社会 | 男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会のこと。 |

| 用語（50 音順） | 意味 |
|-------------|---|
| た行 | |
| 地域おこし協力隊 | 過疎や高齢化の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、地域での生活や地域社会貢献に意欲のある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度のこと。 |
| 地域自治システム | 安心して豊かに暮せる豊かな地域社会を実現するために、地域の声を的確に行政に反映させることのできる仕組みや、様々な地域課題に対して地域が自ら考え実行することのできる地域の仕組みのこと。 |
| 地域包括ケアシステム | 誰もが住み慣れた地域で、医療・介護・予防・生活支援・住まいなどのサービスを、一体的に受けられる社会を構築する仕組みのこと。 |
| 地方分権 | 政治・行政において統治権を中央政府から地方政府に部分的、あるいは全面的に移管すること。 |
| デジタルデバイド | 情報格差。インターネット等の情報通信技術（ICT）を利用できる者と利用できない者との間にもたらされる格差のこと。 |
| 特定第三種漁港 | 利用範囲が全国的な漁港のうち、水産業の振興のために特に重要であるとして漁港漁場整備法の政令で定められた漁港のこと。 |
| 都市計画マスタープラン | 都市計画法第 18 条の 2 に規定する「都市計画に関する基本的な方針」として、まちの将来像や目指すべき方向性、まちづくりの方針や取り組みについての考え方を示す計画のこと。 |
| な行 | |
| 南海トラフ巨大地震 | 南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として概ね 100 ～ 150 年間隔で繰り返し発生してきた大規模地震のこと。 |
| は行 | |
| ハード | 有形のものを指し、施設や設備などのこと。 |
| ハイブリッド | 異種のを組み合わせたもののこと。ハイブリッドカーは、2 つ以上の動力源（原動機）を持つ自動車のことをいう。 |
| ハイブリッドリユース | 使われなくなったハイブリッド自動車を域内外から回収し、市内の自動車整備事業者等によって電気自動車等として再利用すること。 |
| ハザードマップ | 自然災害による被害予測範囲を地図化したもの。 |
| パルプ | 主に製紙に用いるために分離した植物繊維のこと。 |
| ヒートポンプ | 熱媒体や半導体等を用いて低温部分から高温部分へ熱を移動させる技術のこと。 |
| 非接触給電ステーション | 電源ケーブルの接続や金属電極の接触を行わずに、電力を供給することのできる環境のこと。 |
| 風評被害 | 根拠のない噂のために受ける被害のこと。 |
| 付加価値 | 生産過程で新たに加えられた価値のこと。総生産額から原材料費・燃料費・減価償却費などを差し引いた額。 |
| 複合経営農業 | 二つ以上の事業部門が結合されている農業経営のこと。 |
| 輻輳 | ふくそう。物が 1 箇所に集中し混雑する状態のこと。 |
| 扶助費 | 社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障害者・生活困窮者などに対して国や地方公共団体が行う支援に要する経費のこと。 |
| 復興公営住宅 | 災害で家を失った住民のために自治体が設置する公営住宅のこと。 |
| プライマリ・ケア | 患者の身近にあり、相談できる総合的な医療のこと。 |
| プラットフォーム | 複数のデータなどを組み合わせて連携させる仕組みのこと。 |

| 用語（50音順） | 意味 |
|--------------|--|
| は行 | |
| ふるさと納税 | 寄附金税制の一つであり、任意の自治体に寄付をして、その寄付金額を現に居住する地方自治体へ申告することにより寄付分が控除できる制度のこと。 |
| へい死 | たおれ死ぬこと。特に動物が病気などにより突然死することを指す場合が多い。 |
| 防災士 | 特定非営利活動法人日本防災士機構による民間資格のこと。社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人。 |
| ボーダーレス化 | 境界や国境がないこと。 |
| ホームヘルパー | 介護保険法において訪問介護を行う者のこと。 |
| ほ場 | 農作物を栽培するための場所のこと。 |
| ま行 | |
| マイクロプラスチックごみ | 環境中に存在する微小なプラスチック粒子のこと。特に海洋環境において極めて大きな懸念材料となっている。一般には、直径 5 mm 未満のプラスチック粒子または、プラスチック断片と定義されている。 |
| メタボリックシンドローム | 内臓肥満に高血糖、高血圧、脂質代謝異常のうち2つ以上の症状が出ている状態のこと。 |
| 毛利コレクション | 石巻市住吉町の故毛利総七郎氏が、およそ70年をかけて収集したコレクションのこと。民俗、考古、古文書など、多岐にわたっている。 |
| 木質バイオマス | 木材由来の有機性資源のこと。 |
| 木造住宅耐震診断 | 大地震（震度6強～震度7の地震）が発生した際に、木造建物（木造住宅）の倒壊の可能性に関して行う診断のこと。 |
| 藻場 | 沿岸域（大陸棚）に形成された様々な海草・海藻の群落のこと。 |
| や行 | |
| 有効求人倍率 | 公共職業安定所で扱った月間有効求人数を月間有効求職者数で割った値のこと。一般に、有効求人倍率は景気と一致して動く特徴がある。 |
| 融資あっせん制度 | 起業が事業経営の安定や経営基盤の強化に必要な設備の導入等を図る際に必要な事業資金融資を低利で受けられるよう、取扱金融機関に対して、自治体が融資をあっせんする制度。 |
| ユニバーサルデザイン | 障害の有無や年齢、性別、人種などに関わらず、多くの人々が利用しやすいように製品やサービス、環境をデザインする考え方のこと。 |
| ら行 | |
| ライフステージ | 人間の一生における幼年期・児童期・青年期・壮年期・老年期などのそれぞれの段階のこと。 |
| 理学療法士 | ケガや病気などで身体に障害のある人や障害の発生が予測される人に対して、自立した日常生活が送れるよう支援する医学的リハビリテーションの専門職のこと。 |
| リマニュファクチャリング | メーカー等が使用済み製品を回収した後、分解や洗浄、部品交換などの再生処理を施し、新品同様の製品として販売・出荷すること。 |
| 六次産業化 | 農林漁業者（1次産業）が、農産物などの生産物の元々持っている価値をさらに高め、それにより、農林漁業者の所得（収入）を向上していくこと。農林漁業本来の1次産業だけでなく、2次産業（工業・製造業）・3次産業（販売業・サービス業）を取り込むことから、「1次産業の1」×「2次産業の2」×「3次産業の3」のかけ算の6を意味している。 |

| 用語（50音順） | 意味 |
|--------------|---|
| わ行 | |
| ワーク・ライフ・バランス | 「仕事と生活の調和」の意味で、働きながら私生活も充実させられるように職場や社会環境を整えること。 |
| ワンウェイプラスチック | 1度使用されたあと、ごみまたは資源として回収されるプラスチック包装・容器のこと。 |
| 英数字 | |
| AI | 人工知能のこと。Artificial Intelligence の略。知的行動などを人間に代わってコンピューターが行う技術のこと。 |
| ALT | Assistant Language Teacher の略で、外国語を母国語とする外国語指導助手のこと。 |
| DV | Domestic Violence の略で「配偶者や恋人など親密な関係にあるもの、又はあった者から振るわれる暴力」のこと。 |
| DX | Digital Transformation のことで、デジタル技術やデータを活用して、利便性を向上させ、デジタル技術や AI 等の活用により業務効率化を図ること。 |
| ECU | Engine Control Unit の略で、エンジンの運転制御を電氣的な補助装置を用いて行う際に、それらを総合的に制御するマイクロコントローラのこと。 |
| ICT | Information and Communication Technology の略で、情報通信技術のこと。サーバー、インターネットなどの技術だけでなく、ビッグデータ、ソーシャルメディアなどのサービスやビジネスについてもその範囲に含めることが多い。 |
| IoT | モノのインターネットのこと。Internet of Things の略。様々なモノ（物）がインターネットに接続されることにより、データの共有、制御、操作等ができるようになること。 |
| LGBTQ+ | L: 性自認が女性の同性愛者、G: 性自認が男性の同性愛者、B: 男性・女性の両方を愛することができる人、T: 主に身体的な性別と性自認が一致しない人、Q: 自分の性別がわからない・意図的に決めていない・決まっていない人のこと。+その他の性的指向や性自認のこと。 |
| MaaS | Mobility as a service の略で、ICT を活用して交通をクラウド化し、公共交通か否か、またその運営主体にかかわらず、自家用車以外の全ての交通手段による移動を1つのサービスとして捉え、シームレスにつなぐ新たな『移動』の概念のこと。 |
| PDCA サイクル | Plan（計画）・Do（実行）・Check（評価）・Action（改善）を繰り返すことによって、業務を継続的に改善していく手法のこと。 |
| RPG | Role Playing Game の略で、用意された物語のなかでさまざまな課題を解決しながら目的を達成しようとするゲームのこと。 |
| SDGs 未来都市 | 内閣府が平成 30 年度より SDGs の達成に向けた取組を積極的に進める自治体を公募し、経済・社会・環境の三側面の統合的取組により、新たな価値を創造する提案を行った自治体を認定する制度のこと。 |
| SNS | Social Networking Service の略で、Web 上で社会的ネットワークを構築可能にするサービスのこと。 |

第2次 石巻市総合計画

令和4年（2022）1月発行

発行者 宮城県石巻市

企画・編集 復興政策部復興政策課

〒986-8501 石巻市穀町14番1号

TEL 0225-95-1111

FAX 0225-90-8043

E-Mail reconst@city.ishinomaki.lg.jp

ホームページ <https://www.city.ishinomaki.lg.jp/>
